

「こどもえんにち」ボランティアに参加して

総務 32期生 志村洋子
(記) 34期生 柴田博隆

1. 開催日時 令和5年11月3日(金)
午前10時50分～午後3時
2. 開催会場 賢隆山久遠寺(名古屋市中区新栄1-4-6)
3. 対象者 名古屋市在住の母子家庭の親子

4. 内容 社会福祉協議会からの依頼で、「こどもえんにち会場」の体験ブース(こども向け防災知識等のクイズおよび塗り絵)のお手伝い(当会参加者:志村、西尾、柴田)

5. 体験者 約50組の親子(来客数はあやとり、おてだまを加えて延べ108名)

6. 参加の感想 今年、初めて参加したのですが、2歳くらいの幼児から小学校高学年の子まで幅広い層のこども達が、にぎやかに走りながら、輪投げ、射的、缶バッジの作成などに興じ、それに参加するために必要なコイン目当てに、私たちのブースに来て簡単な「防災のクイズ・塗り絵」にチャレンジするのです。

こども向けの防災クイズとは言っても、意外と知らないことも多く、特に、身体障害者に関する国際的なマークとか、地震が起きたときの対応に関する質問には知らないことも多く、同伴の親御さんからも「ためになりました」との感想がありました。

防災のために何が必要かを記載した絵の一覧に色塗りをして楽しむ「塗り絵」コーナーでは、子供達の防災知識の高さに驚きました。学校でのタブレットの普及の凄さを感じました。

